

銘柄分析レポート：アクティビストというカタリスト

1 はじめに

割安株狙いの投資家にとって、アクティビスト（物言う株主）は心強い援軍と言えます。ときには株価上昇のカタリスト（触媒）としての役割を演じてくれるからです。

そんなアクティビストの中で、個人的にアセット・バリュー・インベスターズ（AVI）に注目しています。AVI日本オポチュニティ・トラスト（AJOT）を通じて、我が国の中小型株に投資を行っている英国の資産運用会社です

AVI日本オポチュニティ・トラストの投資プロセスは、定量的および定性的なテクニックを用いた、ボトムアップ・ファンダメンタル・リサーチを重視しています

投資対象のスクリーニング手順は下記のとおりです。

- (1) 日本の金融機関を除く約3,475社を抽出
- (2) 1日の平均売買代金が30万ポンド以上の約2,180社に絞り込み
- (3) ネットキャッシュと有価証券の合計が時価総額の30%以上の約470社を詳細に調査
- (4) この中から約60社の詳細なモデルを作成し、株価や業績に関する情報を注視

投資対象のフィルタリング項目は下記のとおりです。

- 成長中の事業を営む良質な企業であるか
- 私たちがNAV（純資産価値）に納得しているか
- 私たちにとって好ましいバリュエーションか
- 私たちが事業を保有したいか
- 企業が強固なバランスシートを保有しているか
- 企業の現金創出力は高いか

2024年12月末の時点で、AVI日本オポチュニティ・トラストは日本株23銘柄に投資を行っています。また2025年に入り4社の大量保有報告書が提出されており、そのうち2社は新顔です（詳細は次ページ）。

今月号の銘柄分析レポートでは、AVI日本オポチュニティ・トラストの投資銘柄から2社を取り上げます。